

平成29年度放送番組審議会 議事録

(株式会社ジェイコム九州 北九州局)

日 時：平成30年3月20日（火） 11:00～13:00

場 所：株式会社ジェイコム九州 北九州局 3階会議室

出席者

委員

皿倉登山鉄道株式会社 代表取締役社長

白杉優明氏（会長）

株式会社ギラヴァンツ北九州 ホームタウン推進本部 地域普及担当部長

千疋美德氏

株式会社アヴァンティ 取締役 北九州支社長

金成子氏

小倉昭和館 館長

樋口智巳氏（新）

北九州商工会議所 総務企画部 企画広報課 課長

實松秀男氏（新）

中間市役所 総合政策部 部長

藤崎幹彦氏（新）

北九州市立大学 地域戦略研究所 准教授

深谷裕氏（新）

オブザーバー

北九州イノベーションギャラリー 館長

鹿毛浩之氏

事務局

株式会社ジェイコム九州 北九州局

代表取締役社長 徳田瑞穂

北九州局長 宮田政志

地域プロデューサー 藤野慶太

西日本メディアセンター

アシスタントマネージャー 井手誠也

今石珠貴

1、事務局挨拶

- ・事務局の紹介。
- ・会長の紹介。
- ・オブザーバーの紹介。

2、白杉会長挨拶

- ・委員7名のうち7名出席につき、放送番組審議会規程第4条にもとづき、当会は成立。
- ・各委員の紹介。

3、徳田社長挨拶

- ・今年度、放送番組（内容）、編成が大きく変わっている。変わったがゆえにご意見がたくさん出るのではないかと思う。
- 今日は、どローカルコンテンツを放送する「J:COM チャンネル」の番組を審議していただく。委員の皆様には、地域貢献の観点も含め、忌憚のない意見を頂戴したい。



5、議題

(1) 平成29年度自主制作番組内容説明

①コミュニティチャンネル概要説明

②J:COM チャンネル レギュラー番組

- ・ デイリーニュース（北九州）（20分番組、月～金 平日 生放送）
- ・ ギラ☆Channel（30分番組、1・16日更新）
- ・ わくわく1年生（15分番組、毎週金曜日更新）
- ・ 北九州人図鑑（15分番組、1・16日更新）
- ・ ニュース55北九州（3分番組、月～金 更新）
- ・ ホークス TODAY（15分番組、ヤフオクドーム主催試合の開始30分前から）
- ・ ガンガン！ホークス CHECK！GO！（30分番組、1・16日更新）
- ・ 山旅日記（15分番組、毎月1日更新）

③J:COM チャンネル 特別番組

- ・ 高校野球 福岡大会生中継
- ・ 戸畑祇園大山笠競演会生中継
- ・ ありがとうスペースワールド生中継
- ・ 福岡ソフトバンクホークス宮崎春季キャンプ生中継

(2) DVD視聴 自主制作番組ダイジェスト（13分）

【視聴番組】

デイリーニュース
ギラ☆Channel
わくわく1年生
北九州人図鑑
高校野球 福岡大会生中継
戸畑祇園大山笠競演会
ありがとうスペースワールド

(3) 平成29年度自主制作番組に対する質疑応答

(委員)

「ギラ☆Channel」は、オフショットなど選手の顔が見られる番組。球団を知ってもらえるきっかけになる。ファンになってもらいミクニワールドスタジアム北九州に足を運んでもらえればと思う。

(事務局)

引き続き、ギラヴァンツ北九州の応援番組をしっかりと作っていきたい。

(委員)

昨年指摘したテロップ、出演者の衣装は改善されている。

(事務局)

引き続き、取り組んでいきたい。

(委員)

ジェイコム九州北九州局放送の番組からスターを誕生させてはどうか？

番組の顔となるスターを育てる。番組も注目される。たくさんの人に観てもらえるのではないかな？

北九州市には、多くの外国人が滞在している。外国人をキャスティングしてはどうか？

(事務局)

今後の番組制作に活かしたい。

(委員)

「北九州人図鑑」だが、手書きスーパーなど、手作り感を演出しているようだが、チープに見える。また、あまり知られていないユニークな人、面白い活動をしている人などに出演してもらってはどうか？地域密着のケーブルテレビらしいと思う。

(事務局)

情報収集のシステムを構築したい。

今後の番組制作に活かしたい。

(委員)

各番組に共通するが、情報はどのような基準で取り扱っているのか？

(事務局)

取材依頼、地域における重要な話題、他メディアが拾わない情報など、バランスを取りながら選択している。

(委員)

レポートものなど、出演者が状況を説明する番組が多く、全体的に、ストーリーにかける番組が多いように感じる。ドキュメントなど作りこんだ番組がもう少しあってもよいのではないかな？

(事務局)

今後の番組作りに活かしたい。

(4) DVD視聴「デイリーニュース」(20分)

(5) 審議番組に対する質疑応答

(委員)

地域の情報が紹介されている。地域情報アプリ「ど・ろーかる」で配信されている。持ち運べるタブレットで視聴しながら、イベント情報などを参考にお出かけでいる。

毎週金曜日に、週末のイベント情報コーナーを設けてみてはどうか？

(事務局)

地域情報番組として必要な情報。今後の番組制作に活かしたい。

(委員)

スタジオセットに季節感がほしい。

(事務局)

今後の番組制作に活かしたい。

(委員)

生放送感が乏しい。

(事務局)

今後は、入り中継を積極的に行うなど、改善を図りたい。

(委員)

放送開始時間が、17時からだがより多くの方が視聴できるようもう少し遅い時間からの開始が望ましい。

(事務局)

再放送、週末のダイジェスト放送を設定している。そちらで視聴していただくことは可能だ。

(委員)

北九州は、高齢化率が非常に高い。高齢者の方が関わっているイベントや情報をもっと取り上げてみてはどうか。

(事務局)

今後の番組制作に活かしたい。

(委員)

もっとローカル性を出したほうが、ケーブルテレビらしい。

地元のことを知らない人もまだまだたくさんいる。地域の良さを知ってもらうような番組を作ってほしい。

(事務局)

隠れた情報を見つけるために、街に出歩く必要がある。これからの番組作りの参考にしたい。

(6) 来年度の方針

①各エリアに特化した編成

お天気マルチカメラの導入（地元お天気情報とイベント情報を掲出）

②デイリーニュースのマイナーチェンジ

入り中継の実施など

③地域スポーツコンテンツの拡充

「ジモスポーツFUKUOKA」開始（4月）、高校野球100回大会への取り組み
花火大会、選挙速報、イベントなど

④ローカル特番の増加

花火大会、選挙速報、イベントなど

⑤安全・安心の取り組み

地域別防災マニュアル策定、災害想定放送訓練実施など

6、宮田局長挨拶

・大変貴重な意見をいただきありがとうございました。

今後の番組づくりに活かしていきたい。



以 上